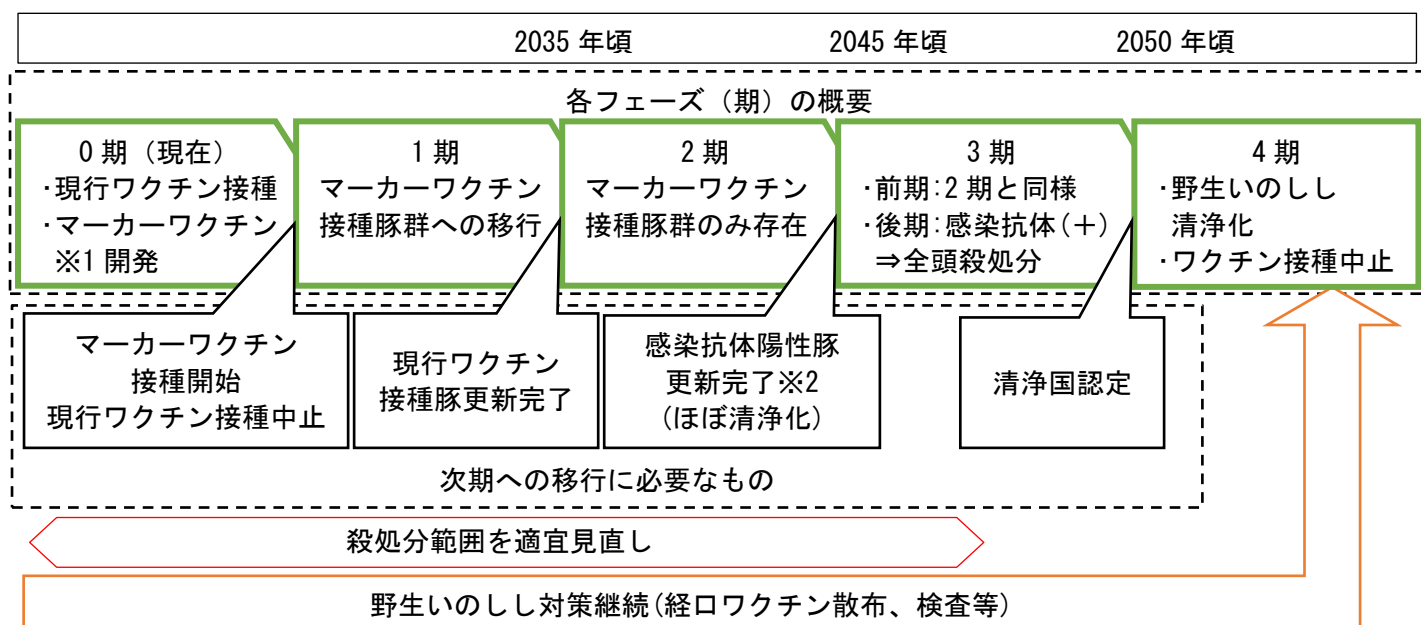


豚熱清浄化ロードマップが策定されました

我が国ではかつて豚熱の清浄化に成功しましたが、平成30年9月の再発以来24都県99事例の発生が確認されています。予防的ワクチン接種を含む発生予防対策やまん延防止対策の推進により、飼養豚での発生は年間5件程度に減少しましたが、九州への感染地域拡大など、依然先行きが見通せない状況です。こうした中で、豚熱の清浄化への道筋を示すために、国は

「豚熱ウイルスの根絶」及び「全国での飼養豚へのワクチン接種の中止」

を最終目標とした、ロードマップを策定しました。



- ※1 マーカーワクチン：抗体陽性が感染かワクチンによるものか区別できるようにしたワクチンのこと
※2 免疫付与状況確認及び感染状況確認のためサーベイランス検査を行い、感染抗体陽性豚が見つかった場合、「発生」にはならないが当該個体は優先更新の対象とする

詳細については農林水産省ホームページをご確認ください。

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/csf/>



現在（0期）の実施対策は「効果的なワクチン接種」「免疫付与状況確認」「飼養衛生管理徹底」「野生いのしし対策」であり、現状の取組の継続です。引き続き、農場へのウイルス侵入防止対策と異常発見時の早期通報をお願いします。

糞殻の中に陽性いのししの死体！敷料の汚染にご注意ください！

敷料として利用する集積された糞殻の中から豚熱ウイルス陽性いのししの死体が発見される事例がありました。また、豚熱発生農場において、敷料として保管されている糞殻が野生動物の誘因となっていることが疑われる事例が確認されています。敷料保管場所の野生動物侵入防止対策を実施し、汚染が疑われる場合は利用を中止してください。

家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号	家畜保健衛生所	電話番号
佐久	0267-62-4123	飯田	0265-53-0439	長野	026-226-0923
伊那	0265-72-2782	松本	0263-47-3223	園芸畜産課	026-235-7232